



種足小だより

NO. 2 5月号
令和6年5月1日
在籍児童数132名

ドキュメント7時間45分 種足小の変革2024

校長 青木 久永

風薫る季節。ハナミズキが薄紅色の花を咲かせています。歌手の一青窈さんの歌で有名なハナミズキは、1912(明治45)年、当時の東京市長の尾崎行雄がアメリカ・ワシントンD.C.に桜の苗3000本を寄贈した返礼として、100年以上も前の1915(大正4)年にアメリカから贈られ、日本各地に広まりました。

朝の旗当番や見守りをはじめ、いつも御支援ありがとうございます。児童132名は元気に生活しています。地域の皆様には、今回「種足小だより」4月号と5月号と合わせてお届けしました。毎年のことなのですが、人事異動の新聞発表が3月末であるため、2か月分の同時配布になってしまうことを御了承ください。

新年度になって1か月。学校全体に活気がみなぎり、生活や学習の規律が向上し、「けじめ」がつけられています。6名の転入職員が、種足小に新しい風をもたらしています。校長としても「郷に入っては郷に従え」という考えはなく、「着任して何か違和感を感じたら、遠慮せずに口に出してほしい。」と伝えています。前任校の優れた実践は、積極的に取り入れます。但し、これまで培ってきた伝統(不易)には、それぞれに意味や理由があるため、そこは確実に継承してまいります。それでは、種足小の変革の模様をNHKの某番組風にお伝えします。表題の7時間45分とは、本校の勤務時間(8:00~16:30)のうち休憩45分を除いた時間を指します。

朝7時50分(前後5分間に校門通過)の登校時間もほぼ守られています。全国で学校の働き方改革(流行)は喫緊の課題であり、登校時刻を遅らせることは時代の要請です。本校は2年かけて10分遅らせました。

金曜の朝は「本とのふれあい」、15分間の読書タイムです。読み聞かせボランティアが来校し、絵本を読んでもいただきます。子供たちも毎回楽しみにしています。本校は課題である読書活動に力を入れています。

高学年で一部導入した専科教員による教科担任制が効果的に機能しています。専門性の高い教員による算数や理科の授業、担任と連携したティームティーチングにより、子供の目の輝きが増しています。6年算数の図形(線対称、点対称)の学習では、デジタル端末や大型モニター等のICTが有効活用され、思考力を働かせてじっくりと考え、表現するなど、「主体的・対話的で深い学び」が展開されていました。

また、最近では気候が良いせいも、授業で集中した後、休み時間は外で鬼ごっこをしたり、のぼり棒に上ったりして運動するなど、メリハリのある行動ができています。水曜の業間休みは、全校で「さわやか運動」を行っています。みんな大好きな給食をグループになって食べた後は、再び机を前に向け、音楽に合わせて全校一斉の「はみがきタイム」です。本校は生涯を豊かに生きるための健康・体力の基礎を養っています。

月・水・金の3日間、給食後は児童も先生も黙々と清掃をします。火曜は「トライタイム」で基礎学力の向上を図ります。その時間になると、学級ごとにデジタル端末やペーパーテストを使って、国語や算数の演習問題に取り組みます。木曜は集会、たねっと班遊び、クリーンタイム(緑化活動)、ロング昼休みを週ごとに行います。このように、ともすると単調になりがちな学校生活に、彩りと潤いのアクセントを加えています。

午後3時15分、児童の下校後から勤務終了の4時30分までが先生の集中タイムです。職員室は、児童に関する情報交換・共有の場にもなります。木曜は職員集会を短時間で済ませ、校内研修で「算数」の研究に取り組みます。「忘れ物をして学校に取りに来ない」というお願いに御協力をいただいているおかげで、先生方の貴重な学びの場が中断されずに助かります。往復時の交通事故や連れ去り事件等も防止できます。

わかる楽しい授業をするために、先生方も一生懸命に日々勉強しています。学校生活の8割は授業です。授業で勝負する教師。先生方の授業力向上は、そのまま子供たちの学力向上に直結しています。

午後4時30分、勤務時間を過ぎる頃も翌日の授業や来週の学校行事に向けて、担当者の調整や打ち合わせが続いています。定時退勤できる者は少なく、多くが時間外勤務をしています。この間も残業代は支給されません。残業代を支払わない代わりに、給料月額4%を「教職調整額」として上乘せすることが教員給与特別措置法(給特法)で定められています。この支給割合は、1966(昭和41)年の勤務実態に基づいて決められました。当時の残業時間は、月平均8時間。60年近く前と今とでは、学校の実態がかけ離れています。給特法は、どれだけ勤務時間が長くなっても残業代が支払わないことから、「定額働かせ放題」と揶揄されています。教員の処遇改善は、文部科学省の中央教育審議会(中教審)で議論されており、動向が注目されます。

全国的な教員不足、低迷する採用倍率、精神疾患を理由に休職した教員約6500人(過去最多)、小中学校の不登校児童生徒約30万人(過去最多)。先生方と話す限りでは、「時間がほしい」という声がとても強くあります。転入職員の「種足小は働きやすい。みんな温かい。」という言葉に、校長として心が救われます。

本校は知恵を絞り、創意と活力を生み出し、とことん子供と向き合います。5月25日(土)の運動会に向けた練習が始まります。練習の日数と時間を削減し、限られた時間の中で最大限に努力し、その日できる最高のパフォーマンスを披露します。御近所、御家族、お誘い合わせの上、大きな御声援をお願いします。

今年度は、21名の1年生が入学しました。通学班登校や教室での様子を見てみると、少しずつ学校生活に慣れてきたと感じます。上級生がいつでも優しく1年生を見守っている様子も見られ、頼もしい限りです。

4/16 (火) 交通安全教室

日頃から見守りの御協力をいただいているスクールガードリーダーの林さんとふれあい推進長の若山さんに御協力いただきました。道路を横断する際は、「右・左・右」を見て安全確認し、しっかり手を上げて横断できました。



【お願い】

通学路における危険箇所の情報提供

毎朝、児童の安全な登下校のために見守りをさせていただきありがとうございます。通学路における危険箇所がありましたら、教頭(73-0199)までお知らせください。市と連携し、対応を検討してまいります。



4/19 (金) 1年生を迎える会

在校生全員で1年生の入学をお祝いしました。2年生が心を込めて作ったペンダントと校歌のプレゼントで歓迎しました。



種足小学校の学校生活の様子をホームページに掲載しています

子供たちの生活の様子を「種足小の学校生活の様子」に掲載しています。「種足小学校」で検索いただくか、右のQRコードから御覧いただけます。



種足小HP

「埼玉県学力・学習状況調査」について

対象学年…4～6年 教科…国・算・質問紙

14日(火)に実施します。前学年までの復習問題が中心ですが、タブレット端末を活用した形式で実施します。これまでの学習を復習するよう家庭でも声掛けをお願いします。

電話機の自動応答機能設定について

加須市では、学校における働き方改革推進のため、各校の電話機に自動応答機能を設定しています。平日は、午後6時から翌朝午前7時30分まで応答メッセージ(録音機能なし)が流れます。御理解・御協力をお願いします。

5月の主な行事予定

日	曜	行 事 等
1	水	
2	木	全学年5時間授業 避難・引渡し訓練 14:30
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	聴力検査(3,5年) 校費等口座引落とし1回目
8	水	ふれあいデー
9	木	尿検査(1次)
10	金	安全パトロール会議
11	土	
12	日	
13	月	委員会② 教育相談日
14	火	埼玉県学力・学習状況調査4～6年
15	水	心臓検診1年 校費等口座引落とし2回目
16	木	運動会係打合せ(5,6年) 1～4年5時間
17	金	歯科健診(全学年)
18	土	
19	日	
20	月	クラブ②
21	火	運動会係打合せ(5,6年) 1～4年5時間
22	水	ふれあいデー
23	木	
24	金	運動会前日準備 第2回PTA役員会
25	土	運動会
26	日	運動会予備日①
27	月	運動会振替休業日
28	火	運動会予備日②
29	水	B日課5時間 二者面談① 色覚検査(希望者のみ)
30	木	B日課5時間 二者面談②
31	金	B日課5時間 二者面談③

6月の主な行事

- 3日(月) 新体力テストweek(7日まで)
- 4日(火) B日課5時間 二者面談④
- 5日(水) B日課5時間 二者面談⑤ フッ素塗布1,2年
- 6日(木) 救命講習
- 7日(金) 3年社会科見学
- 8日(土) 資源回収 予備日9日(日)
- 10日(月) 校内硬筆競書会
- 11日(火) 5年臨海学校説明会
- 12日(水) 学校応援団会議 ふれあいデー
- 13日(木) プール開き 硬筆展公開14日(金)まで
- 16日(日) 総合水害広域避難訓練
- 17日(月) 教育相談日
- 19日(水) 6年社会科見学
- 21日(金) 第1回学校評議員会
- 24日(月) クラブ③ 4年自転車免許講習
- 26日(水) ふれあいデー
- 28日(金) 学習参観5時間 PTA役員会③ 学校保健委員会①

※予定変更等の場合は、「連絡アプリtetoru」及び種足小ホームページでお知らせします。